

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和3年2月8日

事業所名：原田学園 ことばの支援センター（放課後等サービス）

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	改善内容・改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導員等とスペースとの関係で適切であるか	○				支援に使用するスペースや職員配置は、おおむね満足いただいているようです。 通路やエレベーターなどの拡大といったバリアフリー化に関するご意見いただきました。一部一対一解決できない課題もありますが、皆様に安心安全に通じていただける環境の整備を今後も継続的に検討してまいります。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			指導員加配が行われている。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			段差の解消がなされている。 分室はスライミングの入り口に階段があるため、バリアフリーの観点からいうとより適切ではないと思います。	
業務改善	4 業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか	○			1月「回来業務整理」が行われている。	事業所の外部評価に関して、当事業所は外部に委託しての第三者評価は行っておりません。ただし、支援形態が母子通所であることや、学校法人であることから専門学校の教員や実習生が訪れることも多く、様々な方からのご意見をいただきやすい環境にあります。今後も皆様からのご意見が働きやすい風通しの良い事業所運営に努め、いただいたご意見を業務改善につなげてまいります。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート調査結果から対策を考え、結果を保護者が見れるスペースに提示している。 前回ご指摘いただいた部分は改善いたしました。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			事業所のHPで公開している。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		実習生受け入れなどで、外にはかなり開けている。 実施されたいかわかりませんでした。	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修の機会が作られている。	
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等サービス計画を作成しているか	○			検査やチェックリストなどを活用しながらアセスメントを行っている。	平日や休日の支援形態については、当事業所の支援の形態上、平日も休日も支援の形態を変えないことが、利用者様にとってよりよい支援になると考えております。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			必要に応じてアセスメントツールの検査の研修を受けている。	個別支援計画の策定や、職員間での情報共有に関して、現在は直接支援にかける時間が多く、そのため会議等に十分に時間をあてられない現状があります。これまで以上にチームで支援に臨むためにも、基本的な業務のあり方、優先順位のとり方を見直し、より充実した個別支援計画書の策定や職員間での情報共有を行ってまいります。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			個別の療育内容は、チームで立案することはありませんでしたが、助言をいただくことはあります。 個別療育に関しては、各自で行っています。 活動プログラム作成に活用するため、必要に応じて外部の研修を受けています。 教材をたくさん用意しています。	
12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			平日と休日の区分はなし 休日も同じスケジュールです。		
13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して実施しているか		○		個別担当と集団担当で細やかに情報共有するよう努めている		
14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等サービス計画を作成しているか	○			個別療育では、各自で確認しています。		
15 支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			基本的に各自ですが、疑問点などは共有しています。		
16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○					
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○					
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○					
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○					
関係機関や保護者との連携関係	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○			スケジュール上参加できないこともありますが、保護者や相談支援員に資料をお渡ししています。	関係機関との連携に関して、連携が必要な場合にすぐに対応できるようにこれからも常に準備しておきます。
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		保護者による承をいただいたうえで必要に応じて行っている。 必要に応じて情報交換を行っています。 保護者による送迎のため実施していない	今年度に関しては、新型コロナウイルスの影響で顔と顔を合わせた連携が難しい面がありました。この状況が当面続く可能性があることを考慮し、書面、電話、オンライン等でも十分に連携がとれるようにハード面、ソフト面ともに準備を整えておきます。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在の子どもが利用している事業所、学校などに必要に応じて情報共有している。	地域との交流に関しては、当センターでは放課後等サービスをご利用の方を対象に、「手触り体験」と「福利リ体験」をそれぞれ年に1回実施しておりますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より中止いたしました。状況が改善しましたら再開予定です。その際は、ぜひともご参加ください。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			必要があれば実施する。 必要があれば支援したいと思っています。	
	24 卒後卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			コロナの影響でありませんでした。	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			お隣の児童クラブのお子さんと関わる機会がありました。	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○			
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				お子様の情報共有や保護者様の気がかり事への対応などへの肯定的なご意見もいただきました。これからもすべての利用者様に丁寧な説明が行き届くよう努めてまいります。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者相談の中で対応について一緒に考えている。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		ご希望がないため実施していません。 個別ではあまり保護者同士の関わりはありませんでした。 ご希望があれば支援したいと思います。	苦情への対応に関して、「どちらともいえない」を選択された方が一定数おられ、「苦情でないのに対応はわからないです」とのご意見もいただきました。この結果の背景には、この質問が苦情があった場合が前提になっているため、ご回答の際にご不便をおかけした可能性があります。この点に関しては来年度の評価の際に質問項目を改善してまいります。
	33 子どもと保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもと保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				事業所からの案内に関して、LINEでの一斉配信を今年度から始めました。「確実に情報を見ることができる」等の肯定的なご意見もいただいております。また、不定期ですが事業所内の掲示板、FacebookやInstagramにて活動報告も行ってあります。 ぜひご参加ください。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	35 個人情報に十分注意しているか	○				
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
非常時等の対応	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		地域社会との交流機会を持っていますが今年度は感染対策のため実施していません。 今年度はコロナの関係で行事など自粛いたしました。	
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			掲載されたLINEを使用して利用者への周知に努めています。	緊急時対応や感染症対応のマニュアルの設置に関して、周知が不十分なようです。皆様に周知していただけますようご案内いたします。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練に参加して経路等の安全確認を行い、その結果を提示している。 訓練には参加していません。	また、避難訓練に関して、利用者様参加型の訓練は現在実施しておりません。今回のアンケート結果より、参加型の訓練をご希望される方も一定数いらっしゃいます。今後、実施の検討を行ってまいります。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			事業所内で2ヶ月に1度のペースで権利擁護研修を行い、普段の療育について職員間での共有を行っている。 2ヶ月に1回研修をしていただいています。	職員の訓練も不十分な点がございまして、すべての職員が訓練に参加できる機会を設けて参ります。
	41 どのような場合にも心を得ず身体拘束を行わなければならない場合、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等サービス計画に記録しているか		○		体制を整えていますが実施がありません。 記録はできていません。	
	42 食育アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	○			食事提供が行われていません。 医師の指示書まではいただいけません、保護者に確認するようにしています。	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットがある場合は月例集で共有し、書類として残している。	